

平成13年度
愛の花束収支報告 自平成13年4月1日
至平成14年3月31日

収入の部	支出の部
前期繰越金 3,289,841 (定期預金 2,000,000) (普通預金等 1,289,841)	入院見舞(23件) 115,000
愛の花束 339,605	長期療養見舞(3件) 6,000
特別有志 137,000	ユニセフ募金(本庁) 208,740
ピハークラ基金 10,000	敬老を祝う会補助 92,144
ユニセフ募金 46,924	愛の花束ドカ ボランティアスタッフ活動費(13件) 6,500
模擬店・バザー売上 211,537	事務・信・雑費 2,544
銀行利息 3,234	次期繰越金 3,592,213 (定期預金 2,000,000) (普通預金等 1,592,213)
4,038,141	4,038,141

愛の花束通信 第11号

第七回 愛の花束理事会

14・8・25

平成十三年度(13.4.1~14.3.31) 収支報告を、会計監査菊地勇理事にして頂き、左表の通り全理事の了解を得ました。

前年度に比べ、収入の面では約七万円程の減でした。支出では、対外的な募金や大きな支援金搬出

は少なかつたのですが、入院御見舞の件数は倍となりました。お講席や、模擬店での売上収入や、皆様のご有志で支えられております。今後ともご支援の程お願い申し上げます。

ボラスタコーディネーター
ボランティアスタッフの活動を調整・連絡をしていただくご奉公を「ボラスタコーディネーター」と愛称します。今理事会において、男性は河野利昭氏、女性に後藤慎

子さんを推薦させて頂きました。昨夏、ボランティアスタッフ委員会が立ち上がっていますので、スタッフの方々に具体的にもっと強気に活躍していただけるよう、第二回ボランティアスタッフ委員会を、本山参詣後開催する予定です。昨秋ご参加希望を頂きましたスタッフの確認と、新たなご奉公者を募っておりますので、各連合理事にお申し出下さい。

お参詣の送迎関係だけでなく、お講のお手伝い、家事の手助け、お買物、庭や庭木の手入れ等、どんなことでも、少しでもお力を貸して頂ける方がボランティアスタッフとなります。

会のはじまりにお導師様より、「研信会が、次期二分化の方向に動いているようですが、信行ご奉公にプラスして、信者同士の助け合いに男性方の力を發揮してもらえるのではないかと期待している」とのお言葉がありました。

又、「理事会は本来的活動のバックアップを計り、少しずつ歩み出してきた愛の花束の活動は、スタッフ委員会の中でよく話し合われ、

委員相互の連携をとりながらご奉公を進めるといように整理をし組織づくりをしていっては」とのご助言を頂きました。

『同信回向会』



若いうちから積み立てをしており、お葬式、永代回向をして頂きたいという希望を、このところ耳にするようになりました。

愛の花束のスタートの頃より、「同信回向」については、重要な課題としてあがっていました。

今後の方針について役員会を持ち、次号花束通信に、内容・方向をお知らせ致します。

『ピハークラ基金』



遠妙寺ピハークラ基金構想

—遠妙寺100周年にむけて—
という記事を寺報(12年11月号)に載せました。老後の施設確保や、介護体制づくりを目標に、一円運動ではじまった愛の花束のように、少しずつでもお預かりしたいと思っております。受付を開始!